

学校通信

ひがしやま 第42号

発行日 令和6年9月3日(火)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○親子防災教室（別府市 PTA 連合会主催）の開催について。

- 台風10号本県通過後の9月1日(日)。石垣小学校体育館を会場に、市内単位 PTA 役員・会員及びその子を対象に開催されました。
- 大分県防災アドバイザーの明石佳子氏が「今日から始める防災講座」と題して、ワークショップを交えた講演を開催。15グループ(1グループ6名)に分かれて、「ゴミ袋とペットシート」でできるトイレ、「ペットボトル」を利用した節水シャワー、非常食の作り方など体験しました。
- 別府市防災危機管理課職員がマンホール型防災トイレを設置し、その仕組みなど説明を受けました。この「トイレ」は市内公立学校19か所に設置済。トイレ用夜間ランタンも防災用倉庫に配置。トイレ用のホース接続、2時間に1回は貯留槽に流す。発災後の使用は3日間を見込んでいるとのこと。
- 講師からは「非常用持ち出し「袋」の効果的な活用が大切。例えばモバイルバッテリーは、この「袋」から出し入れすることを習慣化すれば、常に充電状態が保てる。準備している「下着」は季節によって入れ替えることを忘れずに」などのアドバイスがありました。
- 就学前のお子さんを連れただご家庭もありました。子どもたちの話を聞く態度や講師の指示に対して、臆することなく、積極的に参加する姿勢は大変素晴らしいと思いました。

